

第60回広島大学講演会

パレスチナの人権弁護士 が語る平和と人権 -ガザで何が起こったのか-

講師：ラジ・スラーニ (Raji Sourani) 氏

日時：2014年10月15日(水) 14:35～16:05

場所：広島大学総合科学部講義棟K211

■講演会概要

この度、パレスチナ問題を中心に、また近年では福島第一原発後の飯舘村での放射能被害問題を題材にしたDVDを作成するなど、広く活躍するジャーナリスト土井敏邦氏(総合科学部第一期卒業生)のご紹介により、様々な国際人権賞を受賞されているパレスチナ人弁護士で人権活動家のラジ・スラーニ氏を講師に迎え、公開講演会を開催いたします。広島生だけでなく、一般の方々も聴講可能ですので、ご出席頂ければ幸いです。

■ラジ・スラーニ (Raji Sourani) 氏プロフィール

パレスチナを代表する人権活動家、オピニオン・リーダー。
1995年、ガザ市で「パレスチナ人権センター／Palestinian Center for Human Rights(PCHR)」を創設。イスラエル占領時代、5年近く逮捕・拘留され、激しい拷問を受けた。長年の人権擁護の活動は国際的に高く評価され、ロバート・ケネディ人権賞(1991年)、フランス人権賞(1996年)などの数々の国際的な賞を受賞。



講師：Raji Sourani 氏

その他、土井敏邦氏制作DVDを一部上映します。
講演は英語ですが、日本語通訳が付きまます。

【お問合せ先・実施責任者】

広島大学大学院総合科学研究科
吉村慎太郎研究室 (e-mail:shinyo@hiroshima-u.ac.jp)

主催：広島大学総合科学部・大学院総合科学研究科
共催：総合科学研究科平和科学研究プロジェクト・文理融合型RM
養成プログラム
後援：広島大学平和科学研究センター

参加費無料
事前申込不要

学内・学外を問わず、
多くの方のご参加を
お待ちしております。